

業 務 の 名 称	中大口径管内表面状態評価技術に関する研究
業 務 概 要	本委託研究は、インフラ老朽化や担い手不足等が進む中で強靱で持続可能な上下水道の構築に対応するため、業務の効率化・省人化を目指すものである。 具体的には、測定装置を実験室環境下で評価を行った後、機械に設置することで移動システム化し、実験施設にある複数のモデル管内に腐食状態を再現した上で、移動システムを管内で移動をさせながら測定を行い、評価安定性を評価することで、移動システム化した評価技術の導入に向けた有効性の調査を行うものである。
契約担当官等の氏名並びに その所属する部局の名称及び 所 在 地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 佐藤 寿延 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和7年9月1日
契 約 業 者 名	シャープ(株)・(株)カンツール共同研究体
契 約 業 者 の 住 所	千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目9番2号
契 約 金 額 (税 込 み)	¥49,819,000－
予 定 価 格 (税 込 み)	¥49,819,000－
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省水管理・国土保全局により設置された学識経験者等からなる上下水道革新的技術実証事業評価委員会において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準に基づき審査された結果、令和7年3月、本研究課題及び委託先(シャープ株式会社・株式会社カンツール共同研究体)が選定されたものである。なお、令和7年度の選定結果等については、国土交通省のホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	－
履 行 期 間 (自)	令和7年9月2日
履 行 期 間 (至)	令和8年3月31日
落 札 率	－
再 就 職 の 役 員 の 数	－
備 考	